

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

かつしか風の子クラブ

公表日

令和8年2月2日

利用児童数

令和7年12月1日 23名

回収数

20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1		1	活動の様子が確認できていないのでスペースについては何とも言えない。	通所前の見学時はもちろんのこと、保護者会の折などに活動状況は見てもらっていると考えていましたが、さらに機会を増やす努力が必要であると感じました。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19			1		基準人員、加配人員など、毎年保護者会で説明はしていますが、周知しているとは言えず、その点が説明不足かと感じます。マンツーマン、またはそれ以上に配置していることなどもさらに周知していく必要があると思われます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	1		1		現在は車いすなどが必要な子どもは通所していませんが、入口の段差などについてもう少し改善の余地があると思われ、検討していきたいと思います。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20					安全・安心に過ごせる環境を常に目指していますが、今後も引き続き努力していきたいと思います。

適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20				専門性のある方が何人いらっしゃるのかは把握できていません。	年度初めの通信など、プリントで職員紹介はしておりますが、今後も周知に努力してきたいと思います。 こども一人ひとりの特性を考慮しながら支援を行っており、今後も継続してきたいと思います。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19			1		こどもたちの状況に合わせて支援プログラムの内容や支援方法を工夫して実施しています。今後も検討を重ねていきたいと思っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20					保護者やこどもの意向を尊重しながら一人ひとりの課題を計画に組み入れていきたいと考えています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20					ガイドラインの項目を抑えた具体的な支援内容が設定できるよう努めています。今後も継続していききたいと考えています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20					計画に沿った支援内容や支援方法を検討して行っていますが、今後も継続していききたいと思っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	1		2	ある程度の固定化はあると思います。	行事やこどもたちの状況に合わせて活動プログラムを工夫していますが、今後も継続していききたいと思っています。

	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	12	3	1	3	なくてもいいです。	<p>学校同士の交流、複籍なども実施されているので、風の子の活動の中では特に交流プログラムに力を注がなくても良いのではないかという意見がお一人からありました。インクルーシブの観点からは、これからも地域の中で暮らしていくこどもたちがより多くの方の理解を得ていくこと、また地域の方々へ障害児への理解啓蒙を行うことは必要であり、努力していかなくてはならないと考えています。</p> <p>現在、日常的には、近隣の公園やお店での買い物などで地域の他のこどもたちと接する機会がありますが、計画的な交流活動については課題となっていました。</p> <p>2年前からハロウインの際には地域のこどもたちとの交流を行っています。</p> <p>来年度は図書館を利用しながら地域のこどもたちや区民の方との交流を図るプログラムを考えています。</p>
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19			1		説明は行っていますが、さらに詳しく丁寧に時間をとって行う必要があると感じています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20					計画作成の際にもご意見をお聞きしながら進めています。今後も継続して努めていきたいと思います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1	1	1		施設見学会などこどもたちの現在、そして将来的に必要な福祉制度やサービスについては学習の機会を設けたり情報提供を行っています。ペアレント・トレーニングについては現在実施していないのですが、今後の検討課題としています。

保 護 者 へ の 説 明 等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	20	1			<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回詳しく活動内容や子どもの様子を連絡帳に記入していただき、共通理解ができていると感じる。 ・ 面談がない限り細やかに伝え合うことができない。 	面談の他、随時、電話・メール・連絡帳などで状況を伝え合っています。今後も一層の共通理解を進めることが重要であると感じています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20					定期的な面談、電話やメールでの相談、助言などを行っています。今後も継続して努めていきたいと思っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20					こども一人ひとりや保護者の気持ちを尊重した支援を常に目指しています。今後も一層努力していきたいと思っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	1	1	4		バスハイクやクリスマス会などの家族で参加できる行事を実施していますが、交流が活発に行えるようさらに工夫をしていきたいと考えています。 保護者会の係分担による活動など、保護者同士が話す機会を持つことにより互いに子育ての悩みや喜びを共有しあえる場も大切にしていきたいと思っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18			2		不安なことはいつでも相談できるということをさらに周知し、常に相談や申入れを受け入れる体制を一層充実させたいと考えています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20					こどもたちについては、それぞれに合わせてコミュニケーションを考えて実行しています。保護者への情報伝達は適宜行っています。今後も継続して行きたいと思っています。

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	19			1		毎月発行の「来月の予定表」、会報「風の子」、随時配布する「かぜのご通信」、ホームページなどで発信しています。今後も継続していきたいと思います。また避難訓練等の情報など必要なことは随時一斉メールで配信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20					入会の際には説明をしていますが、保護者会や個人面談の機会にも、十分留意されている旨を周知していきたいと考えています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20					マニュアルについては日頃保護者に説明する接する機会が少ないと感じることがあるので、今後機会があるごとに周知・説明の努力を行っていききたいと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20					避難訓練（地震・水害）、不審者侵入訓練を計画的に行っています。今後も継続して行いたいと思います。 保護者向けには、171災害伝言ダイヤル（電話）訓練と、災害伝言板（サイト）訓練を毎月1日に交互に行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20					安全の確保については十分行っていることを今後も周知していきたいと思います。

	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17			3	気がつかれていないケガもある。	これまでも速やかに対応していますが、保護者への伝え方についてはできているつもりでもなかなか伝わっていないことがあると感じました。また通所の際にキズや瘡が見られた場合には学校や家庭と連絡を取り合っており、今後はさらに丁寧な対応を徹底していく必要があると考えています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20					安心して楽しく通える環境づくりにこれからも努めたいと思います。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20					保護者の方たちからは、楽しみにして通っているというお話をいつも聞いておりますが、今後も活動の一層の充実に努めて行きたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20					こどもたちが楽しく充実した活動ができること、保護者が安心して送り出せる場であることを原点としてさらに努力を重ねていくことが責務であると考えています。